

臨床研究実施のお知らせ

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院リハビリテーション科では、文部科学省、厚生労働省および経済産業省が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則り、以下の臨床研究を実施します。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方、またはその代理人の方の中で、診療情報等が使用されることについてご了承いただけない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。なおそのお申し出は、研究成果の公表前までの受付となりますので、ご了承願います。

研究に参加されなくても、診療への支障などを含め、いかなる不利益もありません。

■研究課題名

誤嚥性肺炎の入院期間に影響を与える要因の検討

■研究の意義・目的・方法

誤嚥性肺炎で入院された場合、特に高齢の場合、医学的な治療が終了した後も、退院後の生活の調整に時間がかかり、すぐに退院できないことがあります。しかし、今日普及しているDPC(診断群分類)制度上では、疾患別に入院日数の標準が提示されており、適切な日数で退院することも重要視されています。今回私たちは、誤嚥性肺炎の医学的治療に要した期間と、退院調整に要した期間を分けて検討し、退院に時間がかかるのはどのようなケースなのか、診療録から後ろ向き調査を行うことにしました。

■研究の期間

研究実施承認日～ 2025年3月31日

■研究の対象となる方

2020年1月1日～2020年12月31日の期間に、退院時に誤嚥性肺炎の治療のために入院されたと算定された方

■ご協力いただく内容

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報(年齢、性別、入院前の生活場所、入院前の同居家族構成、入院日、退院日、抗菌薬終了日、MSWとの初回面接日、退院先の場所、入院前及び退院時の日常生活活動動作等、退院時の食事形態および退院時の食事形態になった日、合併症)を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

本研究で得られたデータは、公衆衛生の向上に貢献する他の研究を行う上でも重要なデータとなるため、公的データベース(UMIN)に登録し、国内外の多くの研究者と共有します。この場合にも、個人が特定されない形で行います。

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創

性確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧ください。文書でお渡しすることができます。希望される方は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。また、公的データベースの UMIN(大学病院医療情報ネットワークセンター)でも本研究の内容が公開されていますので、閲覧することが可能です(UMIIN の試験 ID は 000049986)。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたあなたの情報は、当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。希望される方は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

■研究責任者:

(所属)国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 リハビリテーション科 医師
(氏名) 藤谷 順子

■問い合わせ先

機関名	国立国際医療研究センター病院
住所	東京都新宿区戸山1-21-1
電話	03-3202-7181(代表)
担当部署	リハビリテーション科
担当者氏名	藤谷 順子
メールアドレス	jufujita@hosp.ncgm.go.jp

本文書のコピー(印刷)をお渡しできます。希望される方は上記までご連絡ください。